



ほけんだより

令和3年6月発行
一般社団法人あいくる
アイビス知花保育園
TEL：098-989-0199

梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、天気が変わりやすいこの時期は、最も体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子様の様子の変化に気を配っていきましょう。

虫歯予防デー

6月4日は「むし歯予防デー」です。乳歯は虫歯になりやすく、進行も早いと言われています。大人になっても良い歯でいられるように、乳歯の時から歯磨きの習慣を身につけてあげましょう。

ご家庭での仕上げ磨きも大切です。仕上げ磨きの時間は、子ども達にとって嬉しいスキンシップの時間になることでしょう。最後は大人が確認してあげて下さいね。

《正しく磨くためのポイント》

- ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使う。
- 磨く面に直角にブラシを当てる。
- ブラシは、柔らかい力で、できるだけ細かく動かす。
- 1本1本磨くつもりで磨く。

6月の予定

- 2日(水)身体測定 4日(金)虫歯予防集会
- 9日(水)歯科検診 10日(木)避難訓練
- 30日(水)内科健診



《虫刺され》

春から夏へと段々気温が高くなる
と、虫たちも元気になってきます。
虫刺されも食物かぶれもかかない
ことが大切です。かいてしまうと
傷から菌が入り、悪化すること
やとびひになることがあります。
かきつづけることで治りも悪くなっ
てしまうので十分気を付けましょう。



ウイルス性胃腸炎

おなかの風邪 が増えています

消毒するときは、
塩素やウイルスを
吸い込まないように
換気しましょう。



汚れた衣類を消毒する際には、
使い捨ての手袋・マスクを着用
すると安心です。

ノロウイルスなどによるウイルス性胃腸炎が増えています。おう吐や下痢に気づいたら、早めに受診しましょう。

ウイルス性胃腸炎によるおう吐物や便には、ウイルスが大量に含まれており、そこからほかの子どもに感染する危険があります。そのため、園ではおう吐・下痢で汚れた衣類は園で洗わず、ポリ袋に密封してお返ししています。お手数ですが、ご自宅で、塩素系の消毒薬を使って消毒し、洗濯するようお願いいたします。

消毒には塩素系消毒薬を使う

おう吐物や下痢のうんちが付いたものは、塩素系消毒薬（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒します。消毒薬の濃度は製品によって異なるので、使う前にチェックしましょう。

なお、「酸素系」の洗濯用漂白剤ではウイルスを除去する効果はありません。

消毒液の作り方（原液濃度約6%の場合）

- A** 0.1%の消毒液 水1Lに対して原液約20mL（ペットボトルのキャップ4杯弱）
- B** 0.02%の消毒液 水1Lに対して原液約4mL（ペットボトルのキャップ1杯弱）

おう吐物の付いた衣類は……

Aの消毒液に10分以上浸します。色落ちさせたくないときは、85℃以上の熱湯に1分半浸す方法もありますが、温度が下がらないよう注意しましょう。

おう吐物を片づけるときは……

おう吐物に、色のついていない雑巾やキッチンペーパーなどをかぶせて取り除き、**A**の消毒液で床や周辺の汚れを拭き取ります。その後、**B**の消毒液をたっぷり含ませたキッチンペーパーで浸すように拭き、最後に水拭きします。



食中毒に要注意！

温度と湿度が高くなる
これから、食中毒が多く
発生する時期です。

お弁当は、当日の朝に
十分加熱したものを入れ、
熱いものと冷たいものは
一緒に入れないようにし
ましょう。お弁当箱は、
熱湯消毒を心がけて下さ
い。また、園でも手洗いの
指導をしています。ご家庭との連携が必要です。もう一度手の洗い方の確認を宜しくお願いします。

